

『豊かな生活を目指して』

通所支援課 管理課長 吉田 丈夫

秋冷の候、日増しに秋が深まり、朝晩は肌寒さを感じることも多くなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。平素は社会福祉法人以和貴会に対しまして格別のご支援を賜り、心からお礼と感謝を申し上げます。今夏を振り返りますと前半はとも暑い日々が続き、8月には台風9号の発生以降、記録的な大雨となり、土砂災害や浸水による被害が相次ぎました。一方では、昨年延期されたオリンピック・パラリンピックが開催され、多くのアスリートたちが自分の限界に挑戦する姿から元気や勇気を貰うことができ、感動を覚える夏でもありました。

さて、厚生労働省の諮問機関では、障害者総合支援法の見直しや障害福祉施策のあり方等について定期的に審議されておりますが、以和貴会におきましても、時代の変化や利用ニーズの変容に合わせた支援や活動内容のあり方について、常に検討し、随時それらの変化に対応していかなければならないと考えております。特に昨年度から以和貴会は、『変化と考働』という方針を掲げ、ご利用者様の幸せを追求していくために従来の活動や支援内容にこだわらず、常に新たな視点でご利用者様に満足して頂ける支援を構築するという考えのもと、各事業が変革に取り組んでおります。その中で通所事業としては、現在の活動が、ご利用者様にとって魅力のあるものになっているのかを定期的に振り返り、必要に応じて新たな活動を構築していかなければならないと考えております。その為には、魅力ある活動とは何なのかを職員だけで考えるのではなく、ご利用者様、ご家族様の意見はもちろんの事、法人の児童部門とも連携し、常日頃から話し合いを重ね、少しでも利用ニーズに出来る事が出来るよう、より一層高い気持ちで取り組まなければいけないと思っております。障害福祉サービスに関する制度の見直しも進められておりますが、制度の枠組みにとらわれないことなく、柔軟な発想をもって取り組んでいき、ご利用者様おひとりおひとりの暮らしが少しでも豊かになるように誠心誠意の努力をしていく所存です。

以和貴会としては、児童期から高齢期までのそれぞれのライフステージに応じた支援サービスを提供しておりますが、『変化と考働』の方針のもと、支援の充実を図るとともに同法人である強みを活かせるよう法人内の協力連携をこれまで以上に深めていきます。そして、これまで培ってきた行政・医療・学校などとの連携を活かして、ご利用者様の「その人らしい豊かな生活」に向けた支援を追求してまいります。



『ゆらくの里改築事業』進捗報告

施設入所支援課 管理課長 中島 正寛

昨年9月に始まりました改築工事ですが、工事の中断の影響も有り4カ月の遅れを出しつつも完成を迎えることとなりました。

2020年9月4日に地鎮祭を終え、既設のプレハブ解体から工事は始まりました。10月には事務所が引っ越し、その後、事務棟の内装の解体、屋根の撤去、建物の解体と工事が進んでいきました。解体中は館内にも大きな音が響き、音を苦手とする方は大変辛い時期で有ったと思います。また、中には長年親しんだ事務棟が取り壊される姿に涙される方もおられました。



完成間近の新棟の様子



今年6月時点の工事風景

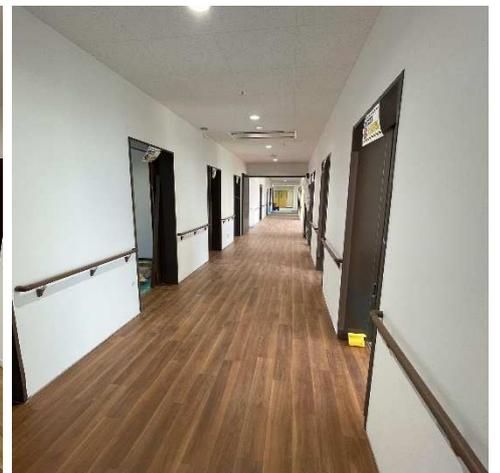
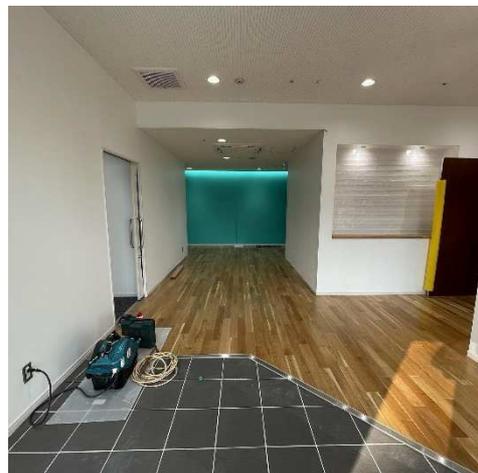
年が明けて新棟建築が進む中、コロナウイルスの猛威もありながら感染者を出さずに春を迎えられたと思っていた矢先、工事が止まってしまうというアクシデントが発生します。これによりご利用者さまを始め、皆様が期待していた7月の竣工が間に合わなくなってしまいました。

その後、6月に工事が再開。工事の後半は、新棟と既存棟の連絡通路や新しい出入口を作る為にご利用者さまの住環境エリアの減少、停電や断水など生活面にも影響が出る時期でした。それでも建屋が日々出来上がっていく姿に、みんなで完成後のイメージを膨らませていました。思い返せば本当に様々な出来事があった1年2カ月でした。それがようやく完成を迎えます。

現在、新しくなった建屋での生活をイメージし、ご利用者さまと一体になって職員も日々シミュレーションを行っています。機会が有りましたら、是非ゆらくの里へお越し下さい。新しい建屋と笑顔のご利用者さま、職員がお待ちしております。



新しい中庭や建物内装の様子



児童支援部門 就労体験学習

地域支援課 児童支援部門 課長補佐 浦田 慎也

児童支援部門（ゆらくデイ、HUG・LIVE）では、夏休み期間中の8/3・4、18・19、21・24の6日間で、初の試みである法人内通所事業所の今人・モンステラ・SORA への「就労体験学習」を実施しました。ご参加頂いた児童の不安をできる限り軽減できるように、事前に保護者様・児童・児童部門スタッフ・通所事業スタッフで打ち合わせを行い、体験当日は児童部門のスタッフが終日付き添いながら、カフェ・レストランでの接客業務やパン・クッキーの成型、パンの移動販売（ふえり～ちえ）、内職作業など、たくさんのお仕事を体験して頂くことができました。

初めての作業に加えて、実際にお客様を前にしての接客業務など、緊張する場面も多く体験を終えた後は疲れた様子も見られましたが、1日やりきった達成感や作業が上手くできた時の喜びや成功体験はとても大きかったように思います。

将来に向けて、子どもたちがやりがいを感じられる、また楽しく続けられるお仕事を見つけていくために、様々な経験ができる活動や企画を今後も提供していきます。



SORA での盛り付け体験



モンステラでのカフェ業務体験



(左から)今人での内職体験、パンの移動販売体験、ラスクづくり体験、スイーツ工房でのお菓子作り体験

アート活動「アトリエ それいゆ」便り

絵画サークル・アトリエそれいゆ
岡橋 三起子

ワクチンの一般接種も始まり、ようやく一筋の光が差し込んできました。“アトリエそれいゆ”の本格的な活動再開は、もう少し先の話になりそうですが、この夏も作品を発表する機会に恵まれました。今回は、これまでの活動の成果をお伝えしたいと思います。

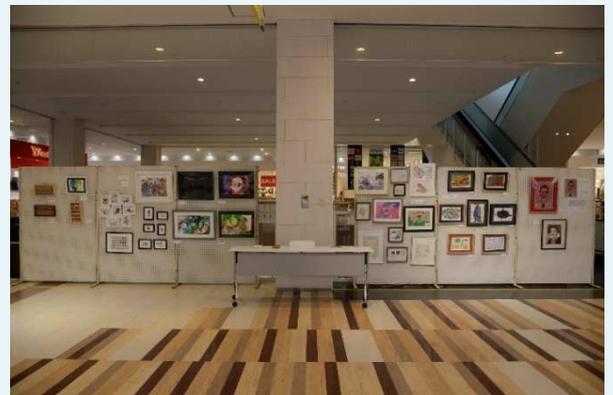
■ 「Ideaの島々vol.7」出展（社会福祉法人在友会 主催）

新型コロナウイルス感染症流行により、開催を危ぶまれた作品展「Ideaの島々」が、今年ようやく再開！
ラスパ西大和店(旧アピタ西大和店)にて、静かな幕開けとなりました。

今回は主催者である社会福祉法人在友会をはじめ、社会福祉法人いこま福祉会、なないろサーカス団、ぐるんぱ、そして当法人からは“アトリエそれいゆ”が参加し、個性豊かな作品が勢ぞろいしました。

例年は作家さん達も作品の搬入搬出に参加され、アーティストトークや食事会といった楽しいイベントが開催されるのですが、今年は作品の展示のみとなりました。

作品展を観に来てくださった皆さん、本当にありがとうございました。
一日も早く、かつての賑わいを取り戻せる事を祈念いたします。



「Ideaの島々」 展示風景

■ 登大路総合法律事務所・作品レンタル

2016年から始まった登大路総合法律事務所の作品レンタルですが、コロナ禍の中でも継続してくださっています。所長弁護士の田中啓義先生は、いつも温かく出迎えてくださり、作品のお話をするのをいつも楽しみにされているようです。田中先生によると、「クライアントの皆さんは、結構作品を観てくださっていて、特に障害のあるお子さんをお持ちの方にとって、この作品展示はとても感慨深いものですよ」とお話をされています。

月日が流れるのは早いもので、レンタルしていただいた作品はすでに66点！田中先生の、レンタルという形のアート・コレクションは、これからも増え続けるでしょう。

このご縁を大切に、障害のある人の活動の幅が広がれば良いなあと思う今日この頃です。



登大路総合法律事務所 展示風景

■ プライベート美術館・お見合い展示開催

(奈良県障害者大芸術祭実行委員会・奈良県大芸術祭実行委員会・奈良県 主催)

デルタ株の蔓延により世の芸術活動もコロナ前と比べて縮小気味ですが、「プライベート美術館・お見合い展示」は、8月18日(水)～8月20日(金)まで、奈良県文化会館にて無事開催され、“アトリエそれいゆ”からは7名の方の作品が展示されました。奈良県障害者大芸術祭実行委員会の担当者によると、今回は奈良県内から450点もの応募があり、個性豊かな作品が一堂に揃ったそうです。この作品展は、奈良県内のショップのオーナーさんや社寺などが飾りたい作品を選ぶ、作品とお見合い企画で、障害のある人のアートを介して、地域を応援する取り組みとなっています。

開催初日、“アトリエそれいゆ”の作家さんの作品が早くも3点、マッチングが成立しており、幸先の良いスタートを切りました。毎年私は、作品を選んでくださったショップや社寺に足を運び、オーナーさんや社寺の皆さんとのコミュニケーションを楽しみます。そして、お店の製品を1つ記念に購入します！今年の「プライベート美術館」も、コロナ禍の終息と共に、開催されることを願ってやみません。



小山加尉さん「m. a. p」



山口裕樹さん「night stall」



吉原成信さん「ほとけさま」



西谷光世さん「コッコちゃん」



(上)唯吉茜さん「朝焼け」

(下)高嶋和江さん「にじいろ」



植田隆介さん「kitchen」

一向にコロナの猛威が治まる気配はありませんが、これからもアート活動を通して、障害のある方々の自己実現をお手伝いさせて頂きたいと考えています。

『ナチュラルカフェ モンステラ』リニューアル!!

モンステラでは、10月より新しい職人を迎え商品のリニューアルを行いました!

従来の天然酵母のパンにも注力しながら、かわいい動物パンなど他ではあまり食べられないようなパンもあり楽しく選んで頂けることと思います。



natural cafe
Monstera
ナチュラルカフェ モンステラ

新商品そくそく登場

<p>くるみのデニッシュ ローストしたクルミとカシューナッツの香ばしい味わい</p>	<p>パン・オ・レザン 自家製カスタードとレアソンの相性抜群</p>	<p>北海道ミルク ミニパン 北海道産のミルクを使ったミニサイズのミルクパン</p>	<p>バケット フランスパンとは違った優しい食感をお楽しみください。</p>
<p>たまごサラダパン 甘めのたまごサラダに仕上げました。定番の逸品です。</p>	<p>チーズきなこ チーズたっぷりふわふわ食感</p>	<p>クリームパン (プリアッシュ) プリアッシュ・水の代わりに牛乳を加え、バターと卵を多く使った口どりの良いパンです。</p>	<p>メロンパン (プリアッシュ)</p>

大阪で30年間パンと向き合い、一般のパン屋やベーカリー・カフェだけでなく、ホテルやレストラン、百貨店、イベント会社などからのオーダーも受注。高級食パン、キャラクターパン、低糖質・低塩分パンを手掛けるなど幅広い経験を誇り、その経験を活かし、お客様の要望にもお応えしていきます。是非一度生まれ変わったモンステラのパンをご賞味ください!!

natural cafe
Monstera
ナチュラルカフェ・モンステラ
(定休日) 日曜日・月曜日・祝日
〒639-0236 奈良県香芝市磯壁1-1057-3
TEL 0745-51-7107 FAX 0745-51-7103

Instagram
Monstera



natural cafe
Monstera
惣菜サンド毎日10時より販売開始

特製生食パンを使った
創作サンド
新登場

<p>プリアッシュ海老カツサンド ¥400- プリアッシュがごちそうと入った海老カツと自家製タルタルソースの相性抜群の一品です。</p>	<p>肉厚カツサンド ¥400- 当産豚ロースの上蓋ととってモリューシーなカツを特製ブレンドソース&からしマヨで仕上げました。</p>	<p>韓国風ブルコギサンド ¥350- 当産豚バラ肉をしょうゆベースの甘辛タレにてソテーし、たっぷりの新鮮野菜でサンドしました。肉肉しくボリューム満点の逸品です。</p>	<p>紅茶豚サンド ¥350- 国産豚もも肉をダーリンティでコトコト煮込み、やわらかく、まったりと仕上げました。</p>
<p>雑穀食パンのミックスサンド ¥300- ハム&たまご、野菜たっぷりな食材を特製雑穀パンでサンドしたヘルシーな逸品です。</p>	<p>カレーきんぴらサンド ¥300- カレー粉のスパイシーな味わいが後引きんぴらごほうです。特製マヨソースでマイルドに仕上げました。</p>	<p>照り焼きチキンサンド ¥350- 国産豚もも肉を甘辛い照り焼きタレにひと煮置きし、香ばしく焼き上げました。旨辛・濃い味の味付けはサンドにもぴったり!</p>	<p>モンステラ特製たまごサンド ¥250- しっかりとめの厚焼き玉子とたまごサラダのダブルたまごをお楽しみください。</p>

ひとつひとつ手作りし、新鮮な素材をお客様にお届けします。皆様のご来店を心よりお待ちしております。

ナチュラルカフェ モンステラ

【住所】 奈良県香芝市磯壁 1-1057-3

【TEL】 0745-51-7107

【営業時間】 9:00~17:00

モーニング 9:00~10:30

ランチ 11:00~14:00

【定休日】 日・月・祝



新入職員紹介

ご利用者のために精いっぱい頑張ります
どうぞよろしくお祈りします



おおいし こうじ
大石 康治 (9月7日入職)
我楽 カフェ (パン職人) 正職員

9月からナチュラルカフェモンステラのパンを焼かせていただいています。環境も変わり頑張っていきたいと思えます。よろしくお祈りします。



まさき やすこ
眞崎 靖子 (8月16日入職)
はぐらいつ パート

8月より勤務させて頂いております。前職では高齢者の方々と毎日をご一緒してきたため、全く違う年齢層に戸惑いながらも子どもたちからパワーをもらい、楽しく過ごさせて頂いております。スタッフの方々にご迷惑をかけないよう、頑張っていきたいと思えます。



ひらはた のりこ
平畑 典子 (10月1日入職)
今人 パート

この度ワークサポートセンター今人で働くことになりました平畑です。利用者さんが楽しく通い作業に取り組んでもらえるよう支援し、笑顔が見られるように頑張っていきたいと思えますので、よろしくお祈りします。



あしだ かよ
芦田 加代 (10月11日入職)
我楽さぼーと パート

10月より勤務させて頂いている芦田です。未経験からのスタートなので先輩に指導してもらいながら頑張りたいと思えます。よろしくお祈りします。



ゆらくの里「献立の取組み」をホームページで紹介しています☆

『障害者支援施設ゆらくの里』では、ご利用者の皆さんに日々の食事を楽しんで頂くため、管理栄養士のもと献立に力を入れています。そのことについて、当法人のホームページで紹介しています♪ (月1回程度) おすすめレシピも掲載しておりますので、是非一度、ご覧ください。



ホームページ掲載例

<https://www.yuraku.or.jp/>

社会福祉法人 以和貴会 検索



こちらからアクセス!





イオン社会福祉基金様より「福祉車両」を寄贈いただきました☆

10月18日、イオン社会福祉基金様より福祉車両1台をご寄贈いただくこととなり、10月下旬オープン予定の「ザ・ビッグエクストラ香芝店」(香芝市畑2丁目)にて贈呈式が開催されました。

イオン社会福祉基金は1977年9月に設立。以降、障がいのある方の自立と社会活動への参加を促進し、障がい福祉の向上に貢献することを目的とされ、主にボランティア活動や福祉車両の贈呈などの活動をされています。福祉車両の贈呈は2006年より開始され、これまで全国で延べ121台の車両を寄贈されています。今回、当法人にご寄贈いただきました福祉車両は、障害者支援施設ゆらくの里での送迎や外出活動等で大切に使用させていただきます。イオン社会福祉基金様、この度は誠にありがとうございました。



《ありがとうございました》

多くの方よりご寄附をいただきました。皆様方からの寄附を施設整備など、有効に活用し、ご利用者のために使用させていただきます。

《個人》

永田恵美子、山下親秀、平岡靖介、宇田孝子、池上治人、久世博子、匿名希望3名

《業者ほか》

(株)インテリア森本、(株)タクサン、阪本石油(株)、(株)ステップワン、(株)田原建設

(順不同・敬称略)

《賛助会員募集》

引き続き賛助会員を募集いたします。同封の振込用紙にて会費のお振込を是非お願い申し上げます。寄附金控除を受けるための領収証をご希望の方は「通信欄」にてご連絡ください。

《編集後記》

いつまで続くのかと思っていた暑い日々も、気付けば朝晩は肌寒くなるほどになってきました。各地で緊急事態宣言も解除され、紅葉を見にお出掛けされる方もいれば、家でまったりと“食”を楽しまれる方もおられると思います。皆さんはどんな秋を過ごされますか？

発行：社会福祉法人 以和貴会
住所：〒639-0261
奈良県香芝市尼寺6 1 6 番地
編集責任者：理事長 下村 卓司
Mail：office@yuraku.or.jp
発行月：令和3年10月